



広報

おとぎ

祝 乙部町成人のつどい



成人としての自覚と責任を胸に

成人のつどいが8月14日、町民会館で開催され、新成人35人の門出を祝いました。

式典では、新成人を代表し、小林蓮さんと大谷ななせさんが「新成人としての自覚を高め、強い意志と決意を持って人生を切り拓いていきたい」と誓いの言葉を述べ、決意を新たにしました。

ふれあい交流 盆おどり・花火大会

第二十八回乙部町ふれあい交流盆おどり・花火大会が八月十四日、乙部漁港中央ふ頭で開催されました。

盆おどりのやぐらがふ頭の中央に配置され、イカ釣り漁船が会場を明るく照らす中、山車六台が集まり夏祭りの雰囲気満ちていました。



木村香澄さんと寺島三姉妹の絵美さん、真里絵さんの民謡ショーで北海盆歌や道南ナット節など盆おどりの定番が始まると、来場者は二重、三重にやぐらを囲んで輪を作って盆踊りを踊り、短かい夏を楽しみました。

間近で見ることができ、迫力があると好評の花火大会は、約三千百発の花火が乙部の夜空を鮮やかに彩り、来場者は、大きな歓声を上げていました。

マリンスフェスティバル& 海のプール祭り

第三十二回マリンスフェスティバルが八月七日、海のプール祭りが八月十四日に元和台海浜公園「海のプール」で行われました。

どちらも夏らしい強い日差しの中で、家族連れや夏休み中の子供達などが訪れました。

マリンスフェスティバルは約四千人が訪れ、恒例のツブ・ウニ・ホタテの手づかみ体験では、新鮮な海産物に子供達は目を丸くしていました。また、ゴザ走りでは軽快に子供達が走る中、途中で海に落ちる大人の姿に会場では歓声と笑い声が沸き起こりました。

帰省客らも多く訪れる海のプール祭りでは、ビーチクインコンテストやラムネ一気飲みなどが行われ、会場は笑顔で溢れていました。

夏休み終盤の海のプールでは、小さな子供から大人まで幅広い世代の皆さんが楽しんでいました。



→今年から導入された水陸両用車イス。身体の不自由な方も気軽に楽しめます。

永遠の 平和を願う

乙部町戦没者慰霊祭が、八月一日に宮の森公園忠魂碑前でしめやかに行われました。

当日は、遺族や関係者約七十人が参加し、戦没者へ深く哀悼の意を表していました。

式では、戦没者の氏名が奉読され、根元健二実行委員長の式辞に引き続き、寺島町長をはじめとする来賓から、追悼の辞が述べられ、参加者全員で忠魂碑に献花し、戦地で命を落とした方々に平和を誓っていました。



おとべ荘とふるさと会から贈り物

東京おとべ会とさつぽろ乙部会が八月十四日、共同で特別養護老人ホームおとべ荘にタオルを寄贈しました。

当日は東京おとべ会櫻井文夫事務局長と羽原純一事務局次長、工藤晃生幹事がおとべ荘を訪問し、お年寄りに直接プレゼントを渡して「元気に長生きしてください」と話しかけていました。

おとべ荘の野崎施設長は「地域の方々の協力や入所者のご家族、ふるさと会の皆様に感謝しています」と話していました。

また、東京おとべ会では、会員の方からの寄付金で、毎年ケアセンター前の花壇に「花いっぱい運動」として花の苗を寄贈していただいていることなど、日頃から各ふるさと会から、様々な形で支援をいただいています。ふるさと会の方々の故郷を思う暖かい気持ちは、たくさんの方の元気を乙部町にあたえてくれています。

東京おとべ会が開催されます

日時：平成28年10月1日(土) 午後1時～
場所：東京都千代田区九段北4-2-25 アルカディア市ヶ谷
対象者：乙部町出身者を中心に、乙部町に縁のある首都圏在住の方が約100人参加し、懐かしい顔を見ながら思い出話を楽しみます。
ご親戚やお知り合いの方に入会を希望されている方、総会への出席を希望されている方がおりましたら、9月8日までに乙部町役場総務課までご連絡ください。

お問い合わせ先 乙部町役場総務課 62-2311



乙部町で撮影が行われました!

「JNNふるさと紀行 滝田栄の北海道檜山紀行」の撮影が八月十八日に乙部町で行われました。

この番組は、檜山七町を「いにしえ(歴史)の旅」「大地の旅」「海の旅」という三つのテーマに分けて旅をするもので、乙部町は「海の旅」に登場します。

旅人としてリポーターを務めるのは滝田栄さんで、俳優として数多くのドラマや舞台などに出演し、その他にも映像制作や執筆業など、多岐にわたって活躍している方です。

当日は、まずくぐり岩に向かい、今から約四百年前にニシン漁を支えるために掘削してきた穴の開いた岩を、実際に歩きながら見て回りました。

その後は、宮の森公園展望駐車場で乙部町の景色を見た後に、次の撮影場所の三浦水産へ向かいました。

三浦水産では、名物ののしするめの製造の見学を行ったほか、するめの塩辛を食べ、



「するめ好きとしてはたまらない! 旨みがすごいな」と話していました。撮影後は、三浦さんから煮しめやおにぎりがスタッフの方も合わせた皆さんに振る舞われ、賑やかな食事となりました。

◆放送予定日◆

・HBC

九月二十二日

午後一時五十分

・BS・TBS

十月二日

午前十二時

わが家のアイドル

お父さん＝

甲谷 勇介さん

お母さん＝

三樹さん

ほくは

1歳4ヶ月の男の子です。

名前の由来＝

自分の信念をしっかりと持って互いに助けあえる人になってほしいと思い付けました。

両親の願い＝

これから与わる人や物を大切にできる人間に育ってほしいです。



てっぺい
甲谷 鉄平くん
(緑 町)



りみか
石山 李美香ちゃん
(潮 見)

お父さん＝

石山 利法さん

お母さん＝

深佳さん

わたしは

1歳4ヶ月の女の子です。

名前の由来＝

お姉ちゃん達が2人共、名前に「り、が」つくので下の子にもと思い、色々調べて、良い名前をおじいちゃんがつけてくれました。

両親の願い＝

健康で元気いっぱいいたくましい子に育ってほしいです。

ノルディックウォーキングinおとべ

七月二十四日、第八回ノルディックウォーキングinおとべが開催されました。

ノルディックウォーキングは、二本のポールを使用することで通常のウォーキングより、腰や膝など身体への負担を軽減し、エネルギー消費が向上するなどの効果があります。

今回は、北海道健康づくり財団より認定された「すこやかロード」自然満喫コースを中心に、八幡さんの水コース二・二km、自然満喫コース四・六km、シラフラ海岸展望コース五・

五kmの三コースで、道内の愛好家など約百二十名が参加しました。

当日は天候に恵まれ、参加者からは、各コースの見所などで磯の香りや景色を楽しみ、リラックスしながら心地よい汗を流していました。

完歩後には、昼食に三平汁などが振る舞われ、参加者は笑顔で食事を楽しみました。

午後からは、官軍上陸の地についてのガイドも行われ、遠方からの参加者は、「整備されたコースを歩きながら、同時に素

長寿を祝って、みんなでいつまでも楽しく

豊浜・花磯地区の老人クラブ永楽会の「長寿とお誕生を祝う会」が、七月二十三日にとよほま地区センターで行われました。

毎年、永楽会では長寿の祝い年を迎える方を対象にお誕生日会を開催しています。

今回は、米寿が一人、喜寿が四人で、それぞれ永楽会から記

念品が贈られました。

また、食事をしながら行われた余興では、カラオケや舞踊が披露され、拍手喝采で盛り上がりしました。

豊浜・花磯地区では、お祝い事の際に地域の母さん特製の温かいそうめんがふるまわれ、この地区で育った方の故郷の味となっています。



晴らしい景色を楽しみ、観光もできてとても楽しかったです」と話していました。

防災特集

台風・集中豪雨にそなえて

◆防災は日頃の心がけ

九月一日は防災の日です。また、八月三十日から九月五日は「防災週間」、九月の一ヶ月は「防災月間」と定められています。

地震、台風、集中豪雨と災害は忘れた頃にやってきます。

特に、近年では全国的に異常気象が多く見られ、北海道内でも局地的豪雨などにより洪水や土砂災害が起こるようになりました。

乙部町でも、平成二十五年八月十八日に記録的な豪雨があり、河川が増水し避難勧告が発令され、国道では道路が冠水して一部通行止めになりました。

日ごろからもしもの時にそなえ、正しい行動ができるよう災害時の対応や、避難場所の把握など、この機会に再確認してはどうでしょうか。

◆正確な情報を！

災害時に的確な行動をとるためには、正確な情報を得ることが大切です。テレビやラジオ、携帯電話などを積極的に活用してください。

また、乙部町では防災行政無線を整備しており、全ての家庭に個別受信器を設置し、町内十九カ所に屋外拡声器が設置され、災害が予想される時には情報をお伝えします。

※家庭に設置されている個別受信機は、停電時には商用電源から乾電池に自動で切り替わるので、常にコンセントを差し込んでおくことと、一年に一度は乾電池を交換することが必要です。

◆町が発令する避難情報

台風や集中豪雨などにより、災害が発生する可能性が高くなったとき、町から避難についての情報が段階を分けて発表されます。

①避難準備勧告

河川水位の上昇や気象状況から判断して、避難が必要と予想される場合に発令します。適切に避難できるように準備してください。

②避難勧告

今後の気象状況により、洪水などのおそれがある場合に発令されます。速やかに避難所へ避難してください。

③避難指示

避難指示がでたら、近所の方や地

域で協力して直ちに避難所へ避難してください。

※①から③にかけて危険度は高くなります。

◆避難するときの注意点

●動きやすく安全な服装で、運動靴を履きましょう。

●持ち物はリュックに入れるなど、いざというときに両手を使えるようにしましょう。

●道路が冠水した場合など、水の中を歩くときは側溝などにはまらないうように、長い棒で確認するなど足元に十分注意しましょう。

無理をして避難所へ行くよりも二階など高いところに留まる方が安全な場合があります。

◆日頃から防災への関心を

いつ起こるかわからない災害ですが、必ず起こるものと考え、いざというときにあわてないための準備を整えましょう。

災害時は第一に自らの身を守ることは当然ですが、周囲の方と協力して助け合うことが大切です。

普段から、自助・共助を見つめなおし、日頃から防災への関心を高く持つことで、災害に強い町でいることができます。

1次持ち出し品 避難所へ行く時に

No	品名	備考メモ
1	懐中電灯	電池式は予備電池を忘れずに。1人1個がベスト。
2	携帯ラジオ	被災地の情報収集は不可欠。予備電池を忘れずに。
3	ローソク・ライター	長時間の使用に適している。
4	缶入り乾パン	最低限の食料として。
5	ペットボトル入り飲料水	水は「1人1日3ℓ」の備えが必要だが、持ち運びの重量を考えると半分の「1人1日1.5ℓ」が妥当。
6	救急セット・常備薬	持病薬は処方箋のコピーも。
7	万能はさみ	サバイバルナイフなどのハサミ、ナイフ、缶切りなどの複合ツールがあると便利。
8	軍手・手袋	軍手は熱に強い綿100%のもの。皮手袋はガラス破片の片付けに役立つ。
9	ロープ	救助用
10	レジャーシート	1人あたり1畳分程度ほしい。避難先のスペース確保に。
11	サバイバルブランケット	非常時の軽量防寒ブランケット。
12	簡易トイレ	トイレにいけないことは深刻。
13	タオル	ケガの手当て、汚れの拭き取りなど用途は広い。少し多めに準備
14	ポリ袋	物を入れるなど。汎用性が高い。
15	トイレトペーパー	ウエットティッシュなども便利。
16	笛（ホイッスル）	居場所を知らせ、助けを求める手段。
17	現金（10円玉）	公衆電話用
18	布ガムテープ	伝言メモの用紙にもなる。
19	油性マジック	伝言を書く。
20	筆記用具	メモ帳とペン。

打ち忘れていませんか？ 高齢者肺炎球菌予防接種

インフルエンザ流行前の、体調の良いうちに接種を済ませておくことをお勧めします。助成の対象となるのは1人1回きりです。

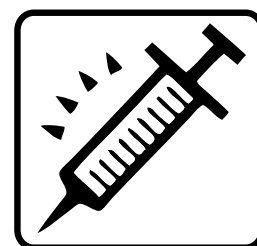


肺炎とは？

細菌やウイルスなどが、体に入り込んで起こる肺の炎症で、症状としては、発熱や咳、痰、息苦しさ、胸の痛みなどがあります。

体力や抵抗力（免疫力）が弱まった時などに感染を起こしやすく、普段元気に暮らしている方でも、持病の悪化や体調不良などをきっかけに感染する可能性のある病気です。

日常でかかる肺炎の原因で最も多いのが「肺炎球菌」によるものです。



平成28年度の定期接種の対象者

①、②のいずれかに該当し、過去に接種をしたことがない方。

① 平成28年度に下記の年齢になる方・・・下記生年月日の方は次年度以降対象となりません。

65歳(昭和26年4月2日～27年4月1日)	70歳(昭和21年4月2日～22年4月1日)
75歳(昭和16年4月2日～17年4月1日)	80歳(昭和11年4月2日～12年4月1日)
85歳(昭和6年4月2日～7年4月1日)	90歳(大正15年4月2日～昭和2年4月1日)
95歳(大正10年4月2日～11年4月1日)	100歳(大正5年4月2日～6年4月1日)

② 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能で1級の身体障害者手帳をお持ちの方

実施期間	平成29年3月17日(金)まで(外来のある日) ※1日約5名まで
会場	乙部町国民健康保険病院
個人負担金	1回接種 3,000円 ※生活保護世帯の方は申込時にお申し出下さい。 ※接種料金8,110円のうち、町より5,110円を助成しています。
申込	申込先 乙部町役場 町民課保健衛生係 電話 62-2311
その他	お申込み後、役場より接種のご案内、問診票、注意事項をお送りします。



9月のカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
8/28	8/29	8/30	8/31	1 可燃ごみ収集 ②地区 お達者びんしゃん教室 (ケア 午前10時～) おたっしゃ体操教室 (栄ふ 午後1時30分～)	2 可燃ごみ収集 ①地区	3
4 休日当番医 厚沢部町国保病院	5 可燃ごみ収集 ②地区 たんぼぼクラブ (交流 午前10時～)	6 可燃ごみ収集 ①地区 作って食べよう会 (三ツ谷・潮見) (三研 午前10時～)	7 不燃ごみ収集 ②地区 赤ちゃん相談・健診 (ケア 午後1時～) サロン「とよはな」 (豊セ 午後1時～) ブックスタート (ケア 午後1時15分～)	8 可燃ごみ収集 ②地区 四種混合予防接種 (国保 午後1時30分～) BCG 予防接種 (国保 午後1時30分～) おたっしゃ体操教室 (ゆ里 午後1時30分～)	9 可燃ごみ収集 ①地区	10 すくすく広場 (つ保 午前9時30分～)
11 休日当番医 勤医協診療所 檜山管内スポーツフェスタ パークゴルフ競技の部 (ゆ里 午前9時30分～)	12 可燃ごみ収集 ②地区	13 可燃ごみ収集 ①地区 作って食べよう会 (栄浜) (栄ふ 午前10時～)	14 不燃ごみ収集 ①地区 健康相談 (潮希 午後1時30分～)	15 可燃ごみ収集 ②地区 健康相談 (ゆ里 午後1時30分～)	16 可燃ごみ収集 ①地区 健康相談 (三愛 午前9時～) 健康相談 (三研 午前9時40分～) たんぼぼクラブ (公民 午前10時～) お達者びんしゃん教室 (ケア 午前10時～) 本町地区敬老会 (町館 午前11時～)	17 鳥山地区敬老会 (ゆ里 午前11時～)
18 休日当番医 佐々木病院 姫川・旭岱・千岱野 地区敬老会 (姫ふ 午前10時～) 元和地区敬老会 (元交 午前11時～)	19 可燃ごみ収集 ②地区 敬老の日 休日当番医 上ノ国診療所 豊浜地区敬老会 (豊セ 午前11時30分～)	20 可燃ごみ収集 ①地区 ヒワクチン予防接種 (国保 午後1時30分～) 肺炎球菌ワクチン予防接種(小児) (国保 午後1時30分～) 日本脳炎予防接種 (国保 午後1時30分～) こころの健康相談 (江保 午後3時～)	21 不燃ごみ収集 ②地区 1歳6か月児、 3歳児健診 (交流 午後1時～) 男のお達者教室 (ケア 午後1時30分～)	22 秋分の日 休日当番医 道立江差病院 緑柱森林フェスティバル (緑桂 午前10時～予定)	23 可燃ごみ収集 ①地区	24 南部檜山清掃セン ターは機械点検整 備のため休業とな ります。 みたい!よみたい! 絵本とかみしばい (公民 午前10時～)
25 休日当番医 道立江差病院 檜山管内スポーツ少年団 剣道交流大会 (町体 午前9時～)	26 可燃ごみ収集 ②地区	27 可燃ごみ収集 ①地区	28 不燃ごみ収集 ①地区 健診結果説明会 (公民 午前9時30分～) おしゃべりサロン (姫ふ 午後1時30分～)	29 可燃ごみ収集 ②地区 健診結果説明会 (公民 午前9時30分～) 献血移動車「ひまわり」来町 (町内 午前10時～) おたっしゃ体操教室 (元交 午後1時30分～)	30 可燃ごみ収集 ①地区	10/1

ごみ収集の略称 ①地区・・・滝瀬、元町1、元町2、緑町1、緑町2
②地区・・・豊浜、花磯、潮見、三ツ谷、元和、栄浜、鳥山、館浦、温泉団地、富岡、千岱野、姫川、旭岱

会場・場所略称	(国保) 国保病院	(交流) 生きがい交流センター	(元交) 元和交遊館
	(町体) 町民体育館	(ゆ里) ゆりの里活性化センター	(栄ふ) 栄浜ふれあいセンター
	(ケア) ケアセンターおとべ	(江保) 江差保健所	(公民) 公民館
	(町館) 町民会館	(三愛) 三ツ谷愛郷会館	(姫ふ) 姫川ふれあいセンター
	(豊セ) とよはま地区センター	(三研) 三ツ谷研修会館	(潮希) 潮見希望館

教育委員会だより

明るく元気で豊かなふるさとづくり

第318号

新成人の門出を祝う

乙部町成人のつどい

教育委員会主催の平成二十八年度成人のつどいが八月十四日、町民会館で行われました。式には帰省者を合わせた三十五人が参加。杉江教育長の式辞の後、寺島町長、大坂議長からお祝の言葉が贈られました。また、新成人を代表して小林蓮さんと大谷ななせさんが「新成人としての自覚を高め、強い意志と決意をもって人生を切り拓いてい



きます」と誓いの言葉を述べました。

式典に先立って町内視察も行われ、母校の乙部中学校を訪問した際には、当時は懐かしむように校舎を見学していました。また、式典後の交流会では友人との久し振りの再会を楽しみ、近況報告や将来の夢について話し合う姿が見られました。

乙部町小中学生 水泳競技大会

七月二十九日、教育委員会主催の第二十六回小中学生水泳競技大会が町民プールで開催され、四十二人の選手が出場しました。開会式では、選手を代表して乙部小六年の佐々木悠椰さんと牛谷内結衣さんが「自己記録の更新を目標に頑張ります」と宣誓。四泳法とリレー種目のほか、低学年も楽しく出場できるようにビート板キックや水中玉入れ競争などを実施。選手は日頃の練習の成果を発揮し、白熱した競技が繰り広げられました。



命の大切さを 語りつなぐ

七月三十一日、乙部中学校において三浦浩氏を講師に全校道徳講話が行われました。三浦氏は高校一年生の時に奥尻町で南西沖地震に遭われた経験をもとに、紙芝居で津波避難の大切さを広める活動をされている方です。亡くなった命は生き返らせることができないが、教訓は生かすことができるという思いから、「待たない、探さない、寄らない、荷物を持たない、心の準備をしておく」など、命を守るために大切なことを伝えていただきました。



地域社会への 貢献活動

八月四日、乙部中学校の生徒会執行部が中心となり、滝瀬のくぐり岩付近の海浜清掃を行いました。これは、生徒会執行部が地域に貢献しようとして、自ら企画や運営をした取り組みです。清掃活動では、執行部のほか各学年の生徒も参加。空き缶や空き瓶をはじめ海外からの漂着物なども打ち上げられており、生徒は協力し合いながら熱心にゴミを拾い集めていました。来年以降も栄浜や豊浜など各地域で海浜清掃活動を行う予定となっています。



子ども達の健全育成を願って

七月二十二日、町民会館において青少年健全育成懇談会が開催され、自治会町内会長、民生委員、社会教育委員、学校関係者など三十五人が参加。江差警察署刑事・生活安全課の梶澤氏による最近の青少年の非行の状況と青少年を守る取組みの情報提供のほか、檜山教育局教育支援課

の松浦氏による「子どもの豊かな心を育む保護者や地域の関わり」と題した講話がありました。その後、夏休みを迎えるに当たり、お祭りや地域行事などの生活・文化体験を通して子ども達の健全育成に取り組んでいくことが話し合われました。

昔の遊びに挑戦

公民館主催の講座「むかしのおそびをしよう」が八月二日、町民会館で行われました。昔の遊びを通して世代間交流を図ろうと開催された講座では、澤村一明氏と笹谷正行氏

(鳥山)の指導でパッチとパカパカ(缶馬)を製作。完成したパッチで試合を実践して楽しみ、パカパカもすぐにコツをつかみ上手に乗ることができていました。講師の澤村氏は「昔はお金が無くても自分で工夫して遊び道具を何でも手作りしていた」と話していました。

おはなし楽しいね

公民館と講談社共催の全国訪問おはなし隊のおはなし会が八月四日、つくし保育園で行われました。おはなし隊は六百冊の絵本を積載したキャラバンカーで約二年をかけて全国の都道府県を巡回しています。



おはなし隊員による読み聞かせでは、園児達は興味深そうに絵本に見入り、キャラバンカーの見学では、たくさん絵本の中からお気に入りを選び楽しんで姿が見られました。おはなし隊は今後も全国各地を訪問するそうです。



図書室の新刊おすすめ紹介

【一般向け】

- 北海道の法則デラックス (泰文堂)
- トットひとり (黒柳 徹子)
- 認知症は早期発見で予防できる (青柳 由則)
- 希望荘 (宮部 みゆき)
- 裸の華 (桜木 紫乃)
- 帰郷 (浅田 次郎)
- つまみ細工で作る季節のお花 (花ちっく)
- 本当は怖い低血圧 (秀和システム)
- 子どもの力を伸ばす!! じょうずな叱り方・ほめ方 (小崎 恭弘)
- まご育ての本 (くすくす)

【幼児・児童向け】

- にげてにげてつなみがくるよ (やすいすえこ脚本) (かみしばい)
- オリンピックのクイズ図鑑 (学研プラス)
- 日本地理データ 2016 (松田 博康)
- さげのかけごえんどこせ (菅原 たくや)
- つばめこうくう (もとやすけいじ)
- ディズニー/ピクサーのベッドタイムストーリー (田中奈津子)

《皆さまのご利用をお待ちしています》

陸上競技で全国大会へ出場!!

乙部小学校6年の瀧澤七菜さん(厚沢部アスレチッククラブ所属)が7月17~18日に旭川市で開催された第34回北海道小学生陸上競技大会に出場し、小学6年女子4x100mリレーで全道優勝を果たしました。瀧澤さんは、北海道代表チームとして、8月20日に横浜市で開催される第32回全国小学生陸上競技交流大会へ出場しました。

スキージャンプ選手 葛西紀明氏 講演会のお知らせ

40歳を超えてなお第一線で活躍をすることから「レジェンド(生ける伝説)」と国内外から称される葛西紀明氏の講演会が開催されます。

日時 平成28年9月17日(土) 18:30~20:00

会場 厚沢部町総合体育館

演題 「夢は、努力でかなえる。」

入場料 無料

【問合せ】事務局:上ノ国町立滝沢小学校 TEL 0139-58-5036
主催 檜山教育講演会実行委員会・(財)北海道教職員互助会



お知らせ

運転免許証の更新 お済みですか

9月の運転免許更新時講習の日程は、次のとおりです。

- ▽9月6日(火) 江差町文化会館 小ホール 優良運転者講習 午後1時 違反運転者講習 午後2時15分
- ▽9月21日(水) 江差町文化会館 小ホール 優良運転者講習 午後1時 一般運転者講習 午後2時

初回運転者講習 午後3時45分

北海道立江差高等看護学院 平成29年度入学生募集

恵まれた自然と歴史・伝統を誇る江差の町で看護師を目指しませんか！
北海道立江差高等看護学院では、平成29年度の入学生を募集しています。

受験区分：一般入学・推薦入学・社会人入学
募集定員：合計40名(推薦・社会人入学試験を含む)
試験日程：(一般)平成29年1月10日(火)～11日(水)
(推・社)平成28年10月12日(水)
出願期間：(一般)平成28年11月28日(月)～12月9日(金)
(消印有効)(推・社)平成28年8月30日(火)～9月12日(月)
募集要項：募集要項及び出願に必要な各書類は、本学院窓口で配布しているほか、ホームページでも閲覧・ダウンロードできます。インターネットが利用できない場合は、電話でお問い合わせください。

問合せ先]
北海道立江差高等看護学院 ☎0139-52-1417
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/ekg/>



子宮頸がん予防ワクチンについて

現在、子宮頸がん予防ワクチンの接種を積極的にはお勧めしていません。
接種に当たっては、有効性とリスクを理解した上で判断してください。



子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年4月より定期予防接種となりました。
しかし、ワクチンの接種後に因果関係が否定できない持続的な疼痛が特異的に見られたことから、平成25年6月に審議が行われ、副反応の発生頻度がより明らかになるまでの間ワクチンの定期接種を積極的に勧奨しないよう厚生労働省より勧告がありました。現在も審議が続けられている状況です。
乙部町においても対象者又はその保護者への積極的な勧奨を差し控えております。
なお、対象者のうち接種を希望する方については、これまでどおり定期接種として接種できますが、ワクチン接種の有効性及び副反応等について十分理解した上で接種するようお願いいたします。

定期接種の対象となる期間：小学校6年生～高校1年生までの女子
(乙部町では中学2年生のみ案内を送付しています)

リスクを理解した上で接種希望の方は、
乙部町役場 保健衛生係(電話：62-2311)までご連絡ください。

檜山地区肝がん検診のお知らせ

検診日：平成28年10月15日(土) 午前9時～午後2時
場所：厚沢部町保健福祉センター
主催：肝がん検診団
検診費用：6,000円(当日、会場にてお支払い下さい。)
検診内容：問診、採血、腹部エコー、療養相談
申込期間：9月15日(木)～28日(水) 定員50名
※締切り後は要電話
申込み先・問合せ先：肝がん検診団事務局 電話 011-350-1008
受付時間：午前9時～午後5時 留守番電話対応(月土日祝休み)
※折り返し受診時刻などを記載した予約票を発送しますが、10月13日までに届かない場合はお電話ください。

【対象となる方】

- B型肝炎ウイルスを持っている方(HBVキャリア)
- C型肝炎ウイルスを持っている方(HCVキャリア)
- 肝臓病のある方、過去に肝臓病になったことのある方
- 輸血や血液製剤を使用したことのある方
- 家族に肝臓病のある方
- 治療を中断された方
- 肝臓専門医の診察を一度も受けたことのない方
- 脂肪肝やメタボリックシンドロームが気になる方

乙部町国民健康保険病院 9月外来診療日程表

診療受付時間 午前 8:30～11:00
午後 1:00～3:00

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
午前	村瀬野村	村瀬野村			村瀬野村	村瀬野村	奈良野村	村瀬野村	村瀬奈良			村瀬野村	村瀬野村	村瀬野村	村瀬野村	村瀬野村			敬老の日	村瀬野村	村瀬奈良	秋分の日	奈良野村			村瀬野村	村瀬野村	村瀬野村	村瀬野村	
午後	村瀬	村瀬			野村	奈良	奈良	奈良	村瀬			野村	村瀬	野村	村瀬	野村				村瀬	奈良					野村	村瀬	野村	村瀬	村瀬

※診療体制は変更になる場合があります。予め御了承ください。
※診療時間外・夜間等の受診は、救急医療体制を支えている医師の負担が増加します。地域の救急医療体制を維持するためにも、可能な限り通常の診療時間内に受診いただきたくなど、適正受診にご協力をお願いいたします。

9月は国民健康保険税(第3期)固定資産税(第3期)の納期限です。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金は、老後の生活や障害、死亡などのもしもの時にあなたの大きな支えとなります。保険料の納め忘れが続くと、将来の年金を受け取ることができなくなるばかりか、障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。

もしもの時に後悔することのないよう、保険料はきちんと納期内に納めましょう！（納期は翌月末です。また、過去5年間までは、後納制度により保険料を遡って納付することができます。）

国民年金保険料の納付が困難なときは

国民年金には、保険料納付が免除される制度や猶予される制度があります。納付が困難な方は役場の年金係で手続きを行ってください。

納付が困難なときは 保険料免除制度	50歳未満の方は 保険料納付猶予制度	学生の方は 学生納付特例制度
本人・世帯主・配偶者の前年所得（1月から6月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合には、申請により保険料の納付が全額免除または一部納付（3/4、1/2、1/4）になります。	50歳未満の方で本人・配偶者の前年所得（1月から6月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合には、申請により保険料の納付が猶予されます。	学生の方で本人の前年所得（1月から3月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合には、申請により保険料の納付が猶予されます。

★平成26年4月からは、申請時点から2年1ヵ月前までの期間について、遡って免除等を申請できるようになりました。

★保険料免除などの承認された期間（多段階免除承認期間において一部納付がない期間は除かれます。）は、老後に年金を受け取るための資格期間に含まれるだけでなく、万一の時に、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取る資格期間にも含まれます。また、失業された方は、離職票や雇用保険受給資格者証を添付すると、前年の所得に関係なく免除される特例もあります。

☆お問い合わせは・・・役場町民課年金係（電話62-2311）☆

道立江差病院からお知らせ

外来診療体制 9月の診療予定です

整形外科	午前 月～金曜日
循環器内科	午前 月～金曜日 午後 月～金曜日
消化器内科	午前 月～金曜日 午後 火曜日
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
総合診療(外科)	午前 火曜日と水曜日と木曜日
外科	午前 9日金曜日のみ
小児科	午前 月～金曜日 午後からの受診は事前に連絡願います
泌尿器科	午前 月～金曜日 午後 水曜日
精神科	午前 月～金曜日 午後 月曜日
産婦人科	午前 月～金曜日
耳鼻咽喉科	午前 6日・14日・15日・20日・21日・28日・29日 午後 14日・28日
眼科	午前 15日・29日 (予約以外の方は10時までに受付) 午後 7日・14日・28日
皮膚科	午前 火曜日
神経内科	9日・23日

診療日は予定であり変更になる場合もあります。事前に病院にご確認の上、受診してください。

※診療受付時間 午前・・・8時00分～11時30分
(初診の方は、9時00分～)
午後・・・1時00分～2時30分

新任医師紹介（病院長、精神科）

病院長 総合診療(外科) 伊藤 靖

平成28年4月より新しく北海道立江差病院の院長を拝命させていただくことになりました。少子高齢化と人口減がすすみ、なおかつ広大な大地に医療資源が偏在する北海道の中において、特に医師・看護師・コメディカルなどのスタッフ確保と病院経営では厳しい状況を余儀なくされ、以前よりは病院全体の体力が落ちてきているのは事実です。このような状況にありましても、道南・南檜山の地域の皆様が、満足していただける3A（「安全」「安心」「温かみある」）な医療の提供と一層信頼される病院としての責務を果たすことを目指して、スタッフ一同頑張っておりますので、どうぞ皆様、暖かい応援をこれからもよろしくお願いいたします。

精神科 荻原 英之

この4月から新しく赴任致しました神経精神科の荻原と申します。前任地の札幌医科大学附属病院より参りました。江差の風の強さには驚きましたが、海が近く、海の見える景色のきれいさには感動致しました。専門は精神科領域全般です。どうぞよろしくお願い致します。

看護職員募集のお知らせ

臨時および看護職員を常時募集しております。
☎52-0036（内線202）総看護師長 中野（離職した方でも、正職員として再就職可能です。）助産師、薬剤師、臨床工学技士も募集しております。次回の職員試験実施予定日は9月9日、10月15日です。詳しくは、北海道病院管理室ホームページへ

地域おこし協力隊だより

No.24

先月は笹谷商店直売所『銅

之助』さんに置かせて頂いている『官軍上陸の地のルーフレット』が無くなったと連絡をもらいました。

町民の皆さんにも山田顕義と甲鉄を知って貰いたい目的で、笹谷商店さんに置かせて頂いています。

無料ガイドを実施する以前から考えていたのは、乙部の皆さんに故郷を誇れるようになってもらうお手伝いをしたかったということです。

またノルディックウォーキングの百数十名の皆さんを、官軍上陸の地と宮の森公園でお迎えする機会を頂きました。軍服と刀、そして舎熊（歌舞伎や能で使用する長いカッター）を被り、コスプレをしたので写真も求められましたし、午後から町民会館で講演もさせていただきました。

歴史の話はすべての方が

興味を持つわけではないので、通常のガイドとは違う構成で最初は話させてもらいました。

道南の昆布が江戸幕府を倒したという持論の話です。

北前船で道南の昆布が富山・薩摩（鹿児島）・琉球（沖縄）・清（中国）へ運ばれ、琉球からは砂糖を、薩摩は密貿易で儲けていますし、清からは菓草が富山へ運ばれ、その辺で皆さんは

『富山の菓売り』に繋がりに頷いていました。歴史に興味のない方にも楽しんで貰う仕掛け作りを今後もしていきたいと思えます

また、地域おこし協力隊として七月より三年目の任期となります。最後の任期となります。この一年で何が出来るのか？何をしていきたいのか？更新に際して悩んだのも事実です。

サラリーマン時代と比べ、かなりの収入減になっても

夢を求めたい思いで乙部に来ました。

当初の自分と何が変わったのか？ブレてはいないか？自問しながらスタートを切った次第です。

自分の存在が多くの人のちの希望にまではならないでしょうが、少しの人にでも覚えていてもらえるように頑張っていく所存です。

地域おこし協力隊

地域活性化担当 今 昭人



善意に感謝します

▽地域振興に役立ててください

羽原純一さん（千葉県）

LED防犯灯十基

▽ふるさと寄附として

干野晃嗣さん（札幌市）

五万円

熊谷文敬さん（京都府）

三万円

中山每木さん（兵庫県）

一万円

尾崎 徹さん（札幌市）

一万円

M・Hさん（札幌市）

五万円

あたたかいご寄付ありがとうございました。

よろこび

かなしみ

7月15日～8月14日

おこやみ

申し上げます



笹谷美代子さん（58歳）滝瀬
 亀谷 京子さん（83歳）館浦
 小田タエ子さん（78歳）旭岱
 壁坂 勝雄さん（79歳）姫川
 福山 誠さん（82歳）館浦
 久保田キヌさん（90歳）緑町

※この欄に掲載を希望しない方は、届出の際窓口へお申し出ください。

編集後記

八月は立て続けにイベントがあり、疲れてしまった方も多いのではないのでしょうか。

私は既に風邪をひいてしまいました。季節の変わり目という事で、昼夜の寒暖の差が激しくなり、お体には十分注意してください。

さて、九月は各地区で敬老会があります。私も写真を撮りに参加させていただきます。ぜひ、皆さんの元気な笑顔を見せてくださいね！（H・N）

町の人口

= 7月末現在 =

世帯数 1,927 (-2) <-1>
 人口 3,930 (-6) <-22>
 男 1,811 (-2) <-11>
 女 2,119 (-4) <-11>

() 内は前月との比較増減
 < > 内は3月末からの累計増減

広報 おとべ

平成 28 年 9 月 1 日 発行 (第 565 号)

編集・発行 乙部町総務課企画係

〒 043-0103 北海道乙部町字緑町 388

(TEL) 0139-62-2311 (FAX) 0139-62-2939

ホームページ <http://www.town.otobe.lg.jp>



問伐で未来につなぐ北の森
 この用紙は、原材料の一部に道産問伐材を使用しております。